

生命創薬科学専攻 博士課程（後期）

社会人学生 募集要項

生命創薬科学専攻博士課程（後期）アドミッションポリシー

博士課程（後期）では、より高度な専門知識・技術を有する研究者および社会における課題発見・解決を牽引できる人材の育成を目指しており、博士課程（前期）または修士課程における専門知識と研究推進力を修得しているとともに、以下に記す博士課程（後期）の教育を受けるにふさわしい意欲をもつ学生を求めています。

- より高度な生命科学、創薬化学および医療科学分野の専門知識と卓越した研究能力を身につける意欲
- 自ら研究課題を見出し、研究計画を立案し、課題解決に向けて邁進できる能力を身につける意欲
- 国際的に活躍するために必要なコミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を身につける意欲
- 生命科学、創薬化学および医療科学における研究を介し、人々の健康に寄与したいという強い意志
- 高い倫理観をもって研究活動を推進する意欲

1. 募集人員：若干名

2. 募集研究室

専攻	研究室及び連携施設名
生命創薬科学	薬品製造化学、有機合成化学、薬品物理化学、生薬学、生体分子学、病態RNA制御学、感染制御学、薬化学、機能分子化学、微生物学
	連携部門コース（公益財団法人がん研究会がん研究所・がん化学療法センター、東京都医学総合研究所、日本医科大学、日本獣医生命科学大学、東京都健康長寿医療センター、国立成育医療研究センター、国立精神・神経医療研究センター、国立保健医療科学院連携部門で3年間研究。詳細は連携大学院委員長・小林カオル教授にお問い合わせください。）

※ 薬効学の研究室は募集しない。

3. 出願資格

社会人入試出願者は、出願時において企業等に在職*し、入学後も引き続きその身分を有する者で、所属長の受験許可を受けた者であって、下記(1)から(3)のいずれかに該当する者とする。*原則として入学時点において1年以上在職していること。

(1)修士（薬科学・薬学・臨床薬学）又は理料系大学大学院において修士の学位を有する者及び2026年3月までに取得見込みのある者

(2)外国において前号の学位に相当する学位を授与された者及び2026年3月までに取得見込みのある者

(3)その他、本大学院において、修士（薬科学・薬学・臨床薬学）の学位を得た者と同等以上の学力があると認めた者

なお、出願資格(3)により出願を希望する者については、出願に先立ち出願資格の認定審査を行います。下記の書類を2025年11月11日(火)から2025年11月21日(金)までに教務課大学院係へ提出すること。

認定審査の結果は2025年12月24日(水)までに本人に通知する。

認定審査のための提出書類

- ①出願資格認定申請書（本学所定用紙）
- ②研究業績等調書及び研究業績の要旨（1200字以内）
- ③大学の卒業証明書及び成績証明書（出身大学で記載厳封したもの）
- ④受験許可書（所属機関により作成）

4. 出願期間 2026年1月9日(金)～2026年1月21日(水)

なお、2026年1月17日(土)、18日(日)は本学において大学入学共通テストが行われるため、キャンパス内立入禁止となり、出願受付をいたしませんのでご留意下さい。

5. 出願場所 教務課大学院係 午前9時～午前11時、午後1時～4時
(土曜日は午前中のみ受付、日曜・祝日は除く)

6. 出願手続

入学志願者は、下記の提出書類(1)～(9)に検定料30,000円の振込明細書等または郵便為替証書を添え、本学へ提出すること。出願書類を郵送する場合は、必ず「簡易書留」とし、封筒の表に『大学院生命創薬科学専攻入学願書（社会人学生）在中』と朱書きすること。

出願資格(3)により出願する者：書類(2)～(5)の提出は不要

	提出書類	備 考
(1)	入学願書 (本学所定用紙)	必要事項を記載（学歴・職歴を必ず記載すること）
(2)	博士課程(前期)成績証明書	出身大学で記載厳封したもの
(3)	博士課程(前期)修了証明書	出身大学で作成したもの
(4)	修士論文	論文（写）1部と要旨1部（1200字以内）。ただし、面接（口述試験）で最新の研究を発表する場合は、その研究の発表論文及び要旨も提出する。
(5)	受験許可書	所属機関からの受験許可書
(6)	健康診断書 (本学所定用紙)	出願前3ヶ月以内に医師が作成したもの 診断書に疑義のある場合、本学で再診することがある
(7)	写真 2枚	脱帽上半身・正面、縦4.5cm、横3.5cm、出願の3ヶ月以内に撮影したものを入学願書と受験票に貼付
(8)	返信用封筒	願書を郵送した場合は、受験票の送付用として長3封筒（約23.5×12cm）に宛先を明記し、460円分の切手を貼付（簡易書留）
(9)	英語運用能力に関する 証明書（※）	令和5年（2023年）4月以降に受験した、TOEIC® L&R Test（TOEIC®L&R IP ペーパーテストを含む）の公式認定証 （※）ただし、博士課程(前期)修了者、修士課程修了者は、「英語運用能力に関する証明書」の提出を免除する

7. 選考方法

生命創薬科学専攻に必要な研究能力(修士論文または発表論文の審査)、英語運用能力に関する証明書（提出免除者以外）、面接および健康診断書の結果を総合して選考する。

8. 選考期日、試験科目および試験場所

月 日	試 験 時 間	試験科目	場 所
2026年2月14日(土)	午後1時～	面 接	東京都清瀬市野塩 2-522-1 明治薬科大学

（注1）面接は研究業績の紹介15分、質疑応答15分を含む。（P C等を使用してよい）

9. 合格発表

2026年2月16日(月)午後1時、本学において発表し、合格者には書面で通知する。

10. 入学手続

入学を許可された者は、指定の期日内に保証人を定めて所定の書類と納付金を納めなければならない。
指定期間中に手続きを行わないときは入学許可を取り消す。

11. 納付金

入 学 金：200,000円 《本学卒業者、博士課程（前期）修了者は免除》

授 業 料：680,000円 《半期毎340,000円の分納可》

委託徴収金(2025年度実績)：30,000円(後援会費、入会金10,000円含む。本学卒業生は入会金は徴収しない。

次年度は会費20,000円を徴収)、2,600円(学生教育研究災害傷害保険料3年分)

12. 奨学制度

日本学生支援機構奨学金制度による学費融資制度に応募することができる。

13. 受験特別措置及び修学上の配慮について

＜受験特別措置＞

身体上の理由（病気・負傷や障がいなど）により受験特別措置を必要とされる方は、出願前に、教務課大学院まで申請手続きが必要です。出願期限の1か月前までに教務課大学院係宛にメールでお申し出ください。申請内容に基づき本学で措置等を検討し、対応方法を決定した後、その結果を通知します。必ず措置の内容を確認した後に出席してください。

※特別措置の申請についての事前相談及び修学上の配慮についての相談は、上記の期間を問わず、出願前に教務課大学院係まで必ずメールでご連絡ください。

※試験中に補聴器の着用や車椅子の使用など、補助具を使用する予定の場合も申請をしてください。

※期限までに申請がなかった場合は、試験当日に対応ができない場合があります。なお、やむを得ず上記の期間外や急な事情の場合は速やかにご連絡ください。

（注意事項）

すべてのご希望に沿えるとは限りませんので、予めご承知おきください。

出願後に措置の内容を理由に出願を取りやめる場合であっても検定料の返還は行いません。

14. 注意事項

- (1) 応募する者は、出願書類受付期間前に必ず、指導を希望する教授にあらかじめ申し出ること。
- (2) 連携部門コースを希望する者は出願受付期間前に必ず、連携大学院委員長（小林カオル教授）へ申し出ること。
- (3) 提出書類に重要事項の記載漏れや虚偽の記載があり、合格発表後これを発見したときは、入学許可を取り消すことがある。
- (4) 一度提出した書類ならびに入学検定料は返却しない。
- (5) 大学敷地内及び周辺路上での喫煙は禁止とし、入学手続き時に「禁煙誓約書」を提出すること

〒204-8588 東京都清瀬市野塩 2-522-1

明治薬科大学大学院 薬学研究科

問い合わせ先：教務課 大学院係

電話 042(495)8613 E-mail grad@my-pharm.ac.jp

<https://www.my-pharm.ac.jp/>